

横壁中村遺跡(6)

— 土坑編 —

八ッ場ダム建設工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書第20集

2008

国 土 交 通 省
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

横
壁
中
村
遺
跡
(6)

八ッ場ダム建設工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書第20集

二〇〇八

国 土 交 通 省
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

横壁中村遺跡(6)

— 土坑編 —

八ッ場ダム建設工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書第20集

2008

国 土 交 通 省
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団



19区 156号土坑 (南から)



19区 156号土坑銭出土状況 (北から)



20区 28号土坑 (西から)



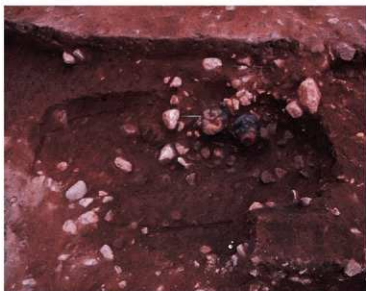
19区 27号土坑 (北西から)



18区 212号土坑遺物出土状況 (東から)



18区 212号土坑 No. 1



18区 213号土坑遺物出土状況（西から）



19区 25号土坑遺物出土状況（北東から）



20区 551号土坑遺物出土状況（東から）



18区 213号土坑 No. 1



18区 213号土坑 No. 2



19区 25土坑 No. 1



20区 551号土坑 No. 1、2



20区 551号土坑 No. 2（上から）



19区 82号土坑遺物出土状況 (南から)



20区 297号土坑遺物出土状況 (南東から)



(表)



(裏)

19区 82号土坑 No. 5



20区 297号土坑 No.26



20区 297号土坑 No.39



28区 13号土坑遺物出土状況（南から）



28区 13号土坑 No. 3



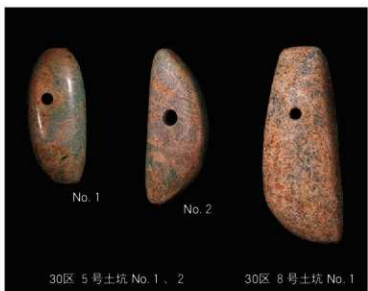
20区 101号土坑 No. 6



29区 3号土坑 No. 1



20区 295号土坑 No.13、14



30区 5号土坑 No. 1、2

30区 8号土坑 No. 1

序

八ッ場ダムは、首都圏の利水および治水を目的として計画され、現在は吾妻郡長野原町を中心に工事が進められています。

八ッ場ダムの建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査は、当事業団が平成6年度から実施し、本年度で14年目を迎えます。横壁中村遺跡は平成8年度から発掘調査が開始され、平成19年度以降も調査の継続が予定されており、長期にわたる大規模な調査となりました。また調査された遺構や遺物は本遺跡が縄文時代を中心とする、非常に大規模な、また長く続いた集落であることを示しております。これら膨大な資料を整理し報告する作業は平成15年度から開始され、今回は平成16年度までに調査された1,000基を超える土坑に関して報告を纏めることができました。本書は、縄文時代から長く続く横壁中村遺跡の様相とともに、縄文時代の集落構造を考える上で、また長野県、新潟県地域との広域な交流を考える上でも重要な資料になると考えています。

発掘調査から報告書刊行に至るまで、国土交通省八ッ場ダム工事事務所、群馬県教育委員会、および長野原町教育委員会をはじめとする関係機関や地元関係者のみなさまには、多大なるご尽力を賜りました。本報告書を上梓するにあたり、衷心より感謝申し上げます。

また本書が吾妻郡内、ひいては群馬県の歴史を解明する上で末永く活用されることを願い序といたします。

平成20年3月

財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
理事長 高橋 勇夫

例 言

- 1 本書は、ハッ場ダム建設工事に伴う事前調査として、平成8年度から実施されている「横壁中村遺跡」の発掘調査報告書である。横壁中村遺跡の発掘調査報告書は、財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書第319集「久々戸遺跡・中棚II遺跡・下原遺跡・横壁中村遺跡」を第1冊目として既に5冊が刊行されている。本書は、平成16年度までに検出された横壁中村遺跡の土坑と出土遺物を掲載しており、横壁中村遺跡の発掘調査報告書の第6冊目である。
- 2 横壁中村遺跡は群馬県吾妻郡長野原町大字横壁字観音堂530ほかに所在し、長野原町教育委員会と協議の結果、本遺跡名が決定された。
- 3 本発掘調査は、群馬県教育委員会の調整に基づき、財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団が国土交通省関東地方整備局（平成13年1月までは建設省）の委託を受けて実施した。平成14年度からは、ハッ場ダム地域埋蔵文化財調査を目的に設置された、財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団ハッ場ダム調査事務所が担当している。
- 4 発掘調査は平成8年4月1日から平成18年12月31日まで実施し、平成18年度以降も調査は継続する予定である。今回報告する土坑の調査年度は、平成8年度から16年度に調査されたものである。詳細は、第3節末尾、「表8 横壁中村遺跡 土坑一覧表」に記している。
- 5 発掘調査組織は下記の通りである。

管理・指導 理事長 小寺弘之（平成8・9年度）、菅野 清（平成10年度）、小野宇三郎（平成11～17年7月まで）、高橋勇夫（平成17年7月～平成19年度）

常務理事 菅野 清（平成8・9年度）、赤山容造（平成10～12年度）、吉田 豊（13・14年度）、住谷永市（平成15・16年度）、木村裕紀（平成17～19年度）

事務局長 原田恒弘（平成8・9年度）、赤山容造（平成10～13年度）

事業局長 神保佑史（平成14～16年度）、津金澤吉茂（平成17～19年度）

管理部長 蜂巣 実（平成8年度）、渡辺 健（平成9・10年度）、住谷 進（平成11～13年度）、萩原利通（平成14・15年度）、矢崎俊夫（平成16・17年度）、萩原 勉（平成18・19年度）

調査研究部長 赤山容造（平成8～10年度）、神保佑史（平成11年度）、能登 健（平成12・13年度）、中 隆之（平成14年度）、石島和夫（平成15・16年度）、西田健彦（平成17～19年度）

調査研究課長 岸田治男（平成8年度）、能登 健（平成9～11年度）、飯島義雄（平成12年度）、下城 正（平成13年度）

ハッ場ダム調査事務所長 水田 稔（平成14・15年度）、中 隆之（平成16～19年度）

同調査研究部長 津金澤吉茂（平成14・15年度）、佐藤明人（平成16～18年度）、中東耕志（平成19年度）

同調査研究課長 下城 正（平成14年度）、斎藤和之（平成15・16年度）、中沢 悟（平成17年度）、佐藤明人（平成18年度兼務）

事務担当 井上 剛、大島信夫、岡島伸昌、小淵 淳、笠原秀樹、片岡徳雄、国定 均、小山建夫、坂本敏夫、鈴木理佐、須田朋子、野口富太郎、町田文雄、宮崎忠司、富沢よねこ、森下弘美、

矢崎知恵子、柳岡良宏、吉田有光、若林正人

調査担当 阿久津聡、飯田陽一、飯森康広、池田政志、石坂 聡、石田 真、今井和久、岡部 豊、小野和之、金井 武、唐沢友之、久保 学、呉島良昌、小林大悟、斎藤幸男、篠原正洋、関 俊明、田村公夫、田村邦宏、友廣哲也、原 雅信、棟沢健二、廣津英一、藤巻幸男、松原孝志、森田真一、諸田康成、山川剛史、渡辺弘幸、綿貫邦男

6 整理期間は平成19年4月1日から平成20年3月31日である。

7 整理組織は下記の通りである。

管理・指導 理事長 高橋勇夫

常務理事 木村裕紀、事業局長 津金澤吉茂、総務部長 萩原 勉

ハッ場ダム調査事務所長 市 隆之、同事務所調査研究部長兼整理GL 中東耕志

事務担当 ハッ場ダム調査事務所庶務GL 吉田有光、事務所庶務 若林正人、
庶務臨時補助員 鈴木理佐

整理担当 黒澤照弘

8 本報告書作成の担当

編 集 黒澤照弘

本文執筆 藤巻幸男（縄文土器観察表及び総量把握）、石田 真（第2章及び縄文土器観察表）、
槽崎修一郎（第4章「横壁中村遺跡土坑出土土器件」）
黒澤照弘（前記以外）

石材鑑定 渡辺弘幸

遺構写真撮影 各調査担当者

遺構写真撮影 佐藤元彦

機械実測 田所順子 伊東博子 岸 弘子

委託関係 遺構測量および空中写真 株式会社測研

遺構図デジタル編集 株式会社測研

整理補助 篠原了子 安カ川京美 山口郁恵、篠原麻衣 湯本よし子（7月まで）

9 出土遺物及び記録図・写真などの記録類は、すべて群馬県埋蔵文化財センターで保管している。

10 発掘調査及び本書の作成にあたっては、次の機関、諸氏から貴重なご教示やご指導をいただいた。記して感謝の意を表したい。（敬称省略、五十音順）

国土交通省関東地方建設局ハッ場ダム工事事務所、群馬県教育委員会文化課、長野原町教育委員会
秋本太郎 飯島義雄 大竹幸恵 小野正敏 金子直行 小池岳史 佐藤雅一 白石光男 寺内隆夫
寺内敏郎 富田孝彦 能登 健 萩原昭朗 平林 彰 福島 永 藤澤良祐 古郡正志 松島榮治
綿田弘実 渡辺清志

凡 例

- 1 挿図中に使用した方位は、座標北を表している。本書で使用する測量図の座標はすべて、2002年4月改正以前の日本測地系を用いている。
- 2 調査範囲全域には4 m×4 mのグリッド網を設定し、各グリッドの呼称は南東隅の交点を当てている。
- 3 遺構図の縮尺は、個別図は1/50を基本とし、全体図は1/400または1/500（付図）を基本としている。これ以外の縮尺を用いる場合は、各図下部にスケールを示すか、各個別図に縮尺を記している。
- 4 遺構図面中における遺物番号は遺物実測図の番号と一致する。また、●は土器、▲は石器を表し、図示した遺物でこの表示のない遺物は出土位置を記録しなかったものである。
- 5 遺物図の縮尺は土器実測図は1/4、土器拓本は1/3、石器2/3または1/3を原則としたが、これ以外の縮尺を用いている場合も多い。各図下部にスケールを示すか、各遺物実測図に縮尺を記している。
- 6 石器実測図では、自然面は点描、磨り面と欠損面は白抜きとしている。
- 7 写真図版中の遺物の縮尺は、概ね遺物実測図と同縮尺としている。
- 8 今回の報告は、平成16年度までに調査された土坑を対象としている。遺構番号は、30区を除き調査時の番号を用いている。発掘調査中あるいは整理作業中に、ほかの遺構に変更された土坑や遺構として認定できなかった土坑もあり、欠番が多く土坑番号は連続していない。
- 9 土坑一覧表の記載は以下の通りである。
 - (1) 平面形状は、円形、楕円形、不整形円形、長方形、方形、不定形、不明の何れかである。
 - (2) 断面形状は、円筒状、すり鉢状、皿状、袋状、不明の何れかである。
 - (3) 規模の計測単位はcmである。
 - (4) 長方形及び方形の長短軸の規模は、長辺及び短辺の規模である。
 - (5) 完掘できなかった土坑の形状及び規模については、() を付けている。
 - (6) 土坑内に柱穴状の遺構を伴うものなどは、深さを2ヵ所で計測し、最深値には() を付けている。
- 10 遺物観察表、石器計測表の記載は以下の通りである。
 - (1) 遺物観察表は、「土器、陶磁器」「石器」「金属器、銭、その他」に分けて記載している。
 - (2) 土器の計測値の単位はcmである。
 - (3) 石器及び銭の計測値の単位はmmである。
 - (4) 石器、銭、鉄滓などの重量はすべて残存値であり、単位はgである。
 - (5) 銭の直径及び内輪径は、縦の直径を①内輪径を③、横の直径を②内輪径を④としている。
 - (6) 銭の厚さは、文字部分で計測した最大値と最小値を記している。
 - (7) 色調については、農林水産省水産技術会議事務局監修、財団法人日本色彩研究所色票監修の「新版標準土色帖」に基づいている。

目次

序

例言

凡例

目次

挿図目次

図版目次

表目次

第1章 調査の方法と経過

第1節 調査に至る経緯	1
第2節 調査の経過	1
第3節 調査の方法	4

第2章 遺跡の環境

第1節 地理的環境	5
第2節 歴史的環境	6

第3章 発見された遺構と遺物

第1節 遺跡の概要	11
第2節 基本土層	14
第3節 土坑	15
1 各時代の土坑	16
2 各区の土坑	27

第4章 調査の成果とまとめ

土坑一覧表	248
遺物観察表	298

抄録

写真図版

插图目次

- 第1图 年度调查区全体图
 第2图 道路位置及砂埋后道路图
 第3图 横壁中村道路全体图
 第4图 横壁中村道路基本土层
 第5图 横壁中村道路土坑全体图 共生~平安时代
 第6图 18K 98・105・107号土坑
 第7图 18K 土坑全体图
 第8图 18K 1~7号土坑
 第9图 18K 8~16号土坑
 第10图 18K 17・18・20~25号土坑
 第11图 18K 26~32号土坑
 第12图 18K 33~38・42号土坑
 第13图 18K 39・40・44~50号土坑
 第14图 18K 52~55・57~64号土坑
 第15图 18K 65~72号土坑
 第16图 18K 75~82号土坑
 第17图 18K 84・85・90~94・96号土坑
 第18图 18K 97~102・292号土坑
 第19图 18K 103~111・113号土坑
 第20图 18K 114~123号土坑
 第21图 18K 124~130・132・133号土坑
 第22图 18K 131・134・136~141号土坑
 第23图 18K 142~150・155号土坑
 第24图 18K 151・153・154・156~162・164・165号土坑
 第25图 18K 166・167・169~180・184~186号土坑
 第26图 18K 181~183・187・193・198~203・208・211号土坑
 第27图 18K 212~220・222号土坑
 第28图 18K 221・223・224・226~228・231・233号土坑
 第29图 18K 229・230・232・234~246号土坑
 第30图 18K 247~259・262・266号土坑
 第31图 18K 260・261・263~265・268~273・275号土坑
 第32图 18K 276~279・282・284・286・289・290号土坑
 第33图 18K 280・283・285・287・291号土坑
 第34图 18K 1・2・3・12 (1) 号土坑出土器物
 第35图 18K 12号土坑出土器物 (2)
 第36图 18K 13~17 (1) 号土坑出土器物
 第37图 18K 17 (2)・57・60・61・64・65 (1) 号土坑出土器物
 第38图 18K 65 (2)・66号土坑出土器物
 第39图 18K 68・69・71・72・74・75 (1) 号土坑出土器物
 第40图 18K 75 (2)・82・95・97・98・115・124号土坑出土器物
 第41图 18K 125・129・154・183・212~215・228号土坑出土器物
 第42图 18K 240・243・258・259・264号土坑出土器物
 第43图 18K 266・276・277・279号土坑出土器物
 第44图 18K 280・285・290・292号土坑出土器物
 第45图 19K 土坑全体图
 第46图 19K 1・2・6~10・12・17・19・23・25号土坑
 第47图 19K 26~32・35~37・39号土坑
 第48图 19K 38・43・45~49・51~60号土坑
 第49图 19K 61~73号土坑
 第50图 19K 74~86・140号土坑
 第51图 19K 87~97・99・100号土坑
 第52图 19K 103~108号土坑
 第53图 19K 110~121号土坑
 第54图 19K 122~127・129・130号土坑
 第55图 19K 131~139号土坑
 第56图 19K 141・143~148・157号土坑
 第57图 19K 149~155・159・162~167号土坑
 第58图 19K 156号土坑
 第59图 19K 168~171・173・175~179号土坑
 第60图 19K 180・183~187・190~192・194~198・200・201・205~208・212・213号土坑
 第61图 19K 214・218~237号土坑
 第62图 19K 238~242・245~258・260~262・264号土坑
 第63图 19K 265~277・279・280・283・284号土坑
 第64图 19K 285~292・294~296号土坑
 第65图 19K 321~324・329・331・332・340~342・344・346~349号土坑
 第66图 19K 1・2・4・6・7・9・10 (1) 号土坑出土器物
 第67图 19K 10 (2)・11・23・26号土坑出土器物
 第68图 19K 25号土坑出土器物 (1)
 第69图 19K 25 (2)・27 (1) 号土坑出土器物
 第70图 19K 27 (2)~29 (1) 号土坑出土器物
 第71图 19K 29 (2)~35号土坑出土器物
 第72图 19K 36~38・43号土坑出土器物
 第73图 19K 45・47・48・57・67・70・75・76・82号土坑出土器物
 第74图 19K 82・98・99 (1) 号土坑出土器物
 第75图 19K 99 (2)・100号土坑出土器物
 第76图 19K 103~105号土坑出土器物
 第77图 19K 106・107号土坑出土器物
 第78图 19K 120・141・143・144号土坑出土器物
 第79图 19K 146・147号土坑出土器物
 第80图 19K 155・156 (1) 号土坑出土器物
 第81图 19K 156号土坑出土器物 (2)
 第82图 19K 156号土坑出土器物 (3)
 第83图 19K 156号土坑出土器物 (4)
 第84图 19K 156号土坑出土器物 (5)
 第85图 19K 156号土坑出土器物 (6)
 第86图 19K 156号土坑出土器物 (7)
 第87图 19K 156号土坑出土器物 (8)
 第88图 19K 156号土坑出土器物 (9)
 第89图 19K 156号土坑出土器物 (10)
 第90图 19K 156号土坑出土器物 (11)
 第91图 19K 156号土坑出土器物 (2)
 第92图 19K 156号土坑出土器物 (3)
 第93图 19K 156号土坑出土器物 (14)
 第94图 19K 156号土坑出土器物 (15)
 第95图 19K 156号土坑出土器物 (16)
 第96图 19K 156号土坑出土器物 (17)
 第97图 19K 156号土坑出土器物 (18)
 第98图 19K 159・160・162・167・169・173・175・177 (1) 号土坑出土器物
 第99图 19K 177 (2)・178・180・242号土坑出土器物
 第100图 19K 277・279・284 (1) 号土坑出土器物
 第101图 19K 284 (2)・285・287 (1) 号土坑出土器物
 第102图 19K 287 (2)~289 (1) 号土坑出土器物
 第103图 19K 289 (2)・290号土坑出土器物
 第104图 19K 291・292・294・295・321・340・341号土坑出土器物
 第105图 20K 土坑全体图
 第106图 20K 1~3・5~8・10・11号土坑
 第107图 20K 13・15~21・42号土坑
 第108图 20K 22・26~32号土坑
 第109图 20K 33~37・39号土坑
 第110图 20K 40・41・43~47・49・53~57号土坑
 第111图 20K 58・60・61・63~71・73・74・76~81号土坑

第112号 20K 84~86、88、89、94~96、98、99号土坑
第113号 20K 100~105、112、114、121、128~131号土坑
第114号 20K 133~135、138~147号土坑
第115号 20K 148、150~153、155、156、161~164、171、
176、178、179、181号土坑
第116号 20K 182~190、193~196号土坑
第117号 20K 197、198、201、207~222号土坑
第118号 20K 223~226、228、230、233~235号土坑
第119号 20K 236、281、295~299、301~309号土坑
第120号 20K 311、313、315、318~322、324~327、330、
331号土坑
第121号 20K 332、338~348、350~352号土坑
第122号 20K 353~359、361~363、365、367、368号土坑
第123号 20K 371~379、381、382号土坑
第124号 20K 383、385、387、390~393、398~401、403、
406、408、411号土坑
第125号 20K 412、417、418、420、422、423、426、427、
429、430、432~434、439号土坑
第126号 20K 444、446~455、457~461号土坑
第127号 20K 462~467、470~473、475号土坑
第128号 20K 476~479、481~489号土坑
第129号 20K 490~499号土坑
第130号 20K 500~507号土坑
第131号 20K 508~520号土坑
第132号 20K 521~532号土坑
第133号 20K 533~537、539~546号土坑
第134号 20K 547~554号土坑
第135号 20K 555、557~567号土坑
第136号 20K 568~572、581、583~590号土坑
第137号 20K 591、592、595、597~606号土坑
第138号 20K 607~619、636号土坑
第139号 20K 620~635、637~642号土坑
第140号 20K 643~653号土坑
第141号 20K 654~664号土坑
第142号 20K 13、18、21、22、29 (1)号土坑出土器物
第143号 20K 29 (2)、30号土坑出土器物
第144号 20K 32、39 (1)号土坑出土器物
第145号 20K 39 (2)、42、44 (1)号土坑出土器物
第146号 20K 44 (2)~47、49、53号土坑出土器物
第147号 20K 58、73、74、78、79、81、85号土坑出土器物
第148号 20K 86、91号土坑出土器物
第149号 20K 94、101、129、132、133、136号土坑出土器物
第150号 20K 139、143、150、162、164~166、169、170、
173、180、197、220、221(1)号土坑出土器物
第151号 20K 221 (2)~223、227、231、233 (1)号土坑出
土器物
第152号 20K 223号土坑出土器物 (2)
第153号 20K 233、235 (1)号土坑出土器物
第154号 20K 235 (2)、238号土坑出土器物
第155号 20K 281、287、295 (1)号土坑出土器物
第156号 20K 295 (2)、296号土坑出土器物
第157号 20K 297号土坑出土器物 (1)
第158号 20K 297号土坑出土器物 (2)
第159号 20K 297 (3)、298 (1)号土坑出土器物
第160号 20K 298 (2)、299 (1)号土坑出土器物
第161号 20K 299号土坑出土器物 (2)
第162号 20K 299 (3)、309、323、326~329 (1)号土坑出
土器物
第163号 20K 329 (2)~331 (1)号土坑出土器物
第164号 20K 331号土坑出土器物 (2)
第165号 20K 332号土坑出土器物 (1)
第166号 20K 332号土坑出土器物 (2)

第167号 20K 335、337、338 (1)号土坑出土器物
第168号 20K 338 (2)~340号土坑出土器物
第169号 20K 342、346~350号土坑出土器物
第170号 20K 354号土坑出土器物
第171号 20K 355、358、359、361 (1)号土坑出土器物
第172号 20K 361 (2)、365、368、374 (1)号土坑出土器物
第173号 20K 374 (2)、381~383、393、400 (1)号土坑出
土器物
第174号 20K 400 (2)、413、417、422、423、425、447号
土坑出土器物
第175号 20K 448号土坑出土器物
第176号 20K 450、453、456~458号土坑出土器物
第177号 20K 459、460、464、470号土坑出土器物
第178号 20K 471、472、476、486 (1)号土坑出土器物
第179号 20K 486 (2)、487、493、495号土坑出土器物
第180号 20K 496、499 (1)号土坑出土器物
第181号 20K 499 (2)、505 (1)号土坑出土器物
第182号 20K 505 (2)、510、517~520号土坑出土器物
第183号 20K 521号土坑出土器物 (1)
第184号 20K 521号土坑出土器物 (2)
第185号 20K 521 (3)、523~525、529 (1)号土坑出土器物
第186号 20K 529 (2)~531、534号土坑出土器物
第187号 20K 535、536、539 (1)号土坑出土器物
第188号 20K 539 (2)、541、544、546~548、550 (1)号
土坑出土器物
第189号 20K 550 (2)、551 (1)号土坑出土器物
第190号 20K 551 (2)、554、555、560、572、581 (1)号
土坑出土器物
第191号 20K 581 (2)、606、643、646、661号土坑出土器物
第192号 28K 土坑全体洞
第193号 28K 1~8号土坑
第194号 28K 9~15号土坑
第195号 28K 2~5、10号土坑出土器物
第196号 28K 11~13号土坑出土器物
第197号 28K 14、15号土坑出土器物
第198号 29K 土坑全体洞
第199号 29K 1~8、10、12、14、15号土坑
第200号 29K 18、19、21、22、25、30、33~36、38号土坑
第201号 29K 1、3、4号土坑出土器物
第202号 29K 5、6、10~11 (1)号土坑出土器物
第203号 29K 11号土坑出土器物 (2)
第204号 29K 11 (3)~15号土坑出土器物
第205号 29K 19、21、25、30、33 (1)号土坑出土器物
第206号 29K 33号土坑出土器物 (2)
第207号 29K 33 (3)、34、36~38号土坑出土器物
第208号 30K 土坑全体洞
第209号 30K 1~8号土坑
第210号 30K 9~16号土坑
第211号 30K 17~22、24号土坑
第212号 30K 23、25~33号土坑
第213号 30K 1~3、5号土坑出土器物
第214号 30K 8、13、15、18号土坑出土器物
第215号 30K 19~23号土坑出土器物
第216号 30K 24、28、30、32、33号土坑出土器物
第217号 19K 289号土坑 (墓坑)
第218号 18K 212、213号土坑 (墓坑)
第219号 墓坑全体洞
第220号 20K 陶穴全体洞
第221号 20K 223号土坑 (陶穴)
第222号 窑穴遗物全体洞、20K 32号土坑 (窑穴遗物)
第223号 20K 13号土坑
第224号 19K 156号土坑 (1)

第225回 19区 156号土坑 (2)
 第226回 18区 8号住居・30号住居 (16号土坑)
 第227回 18区 24号住居 (229・230・232・234・237号土坑)
 第228回 19区 22号住居 (51・52・54号)
 第229回 19区 41号住居 (148~154・159号土坑)
 第230回 19区 51号住居 (329号土坑)

第231回 20区 6号住居 (40~43・70号土坑)
 第232回 20区 12号住居 (67・77号土坑)・21号住居 (61・64号土坑)
 第233回 28区 4号住居 (3号土坑)
 第234回 29区 15号住居 (8号土坑)

目 次

P L 1	1	道勝の位置と周辺の地形	4	18区 68号土坑全景 (西から)	
P L 2	1	28区 遺構出土状況 (西から)	5	18区 69号土坑全景 (東から)	
	2	20区と周辺の景観 (北から)	6	18区 70号土坑全景 (北から)	
	3	18区 遺構出土状況 (北から)	7	18区 71号土坑全景 (南東から)	
	4	20・30区 調査状況 (東から)	8	18区 72号土坑全景 (東から)	
	5	19区 旧河道下流域 (西から)	9	18区 75号土坑全景 (西から)	
P L 3	1	18区 1号土坑全景 (南から)	10	18区 76号土坑全景 (西から)	
	2	18区 2号土坑遺物出土状況 (南から)	11	18区 77号土坑全景 (北から)	
	3	18区 2号土坑全景 (東から)	12	18区 78号土坑全景 (西から)	
	4	18区 3号土坑全景 (西から)	13	18区 79号土坑全景 (西から)	
	5	18区 4号土坑セクション (西から)	14	18区 80号土坑全景 (南から)	
	6	18区 5号土坑セクション (南から)	15	18区 81号土坑全景 (西から)	
	7	18区 6号土坑全景 (南から)	P L 7	1	18区 82号土坑全景 (東から)
	8	18区 7号土坑全景 (南から)		2	18区 85号土坑全景 (東から)
	9	18区 8号土坑全景 (西から)		3	18区 90号土坑全景 (西から)
	10	18区 10・11号土坑全景 (南から)		4	18区 91号土坑全景 (北から)
	11	18区 12号土坑遺物出土状況 (北から)		5	18区 93号土坑全景 (西から)
	12	18区 13~15号土坑全景 (北から)		6	18区 94号土坑全景 (西から)
	13	18区 17号土坑全景 (南から)		7	18区 96号土坑セクション (南西から)
	14	18区 18号土坑 (北から)		8	18区 97号土坑セクション (西から)
	15	18区 21~23号土坑全景 (西から)		9	18区 97・292号土坑全景 (西から)
P L 4	1	18区 26・27号土坑全景 (北から)		10	18区 98号土坑全景 (北から)
	2	18区 28号土坑全景 (北西から)		11	18区 99号土坑全景 (東から)
	3	18区 29・30号土坑セクション (南から)		12	18区 100号土坑全景 (西から)
	4	18区 31号土坑全景 (南から)		13	18区 101号土坑全景 (西から)
	5	18区 32号土坑全景 (東から)		14	18区 102号土坑全景 (西から)
	6	18区 33号土坑全景 (北から)		15	18区 103号土坑全景 (南から)
	7	18区 34号土坑全景 (南東から)	P L 8	1	18区 104号土坑全景 (南から)
	8	18区 35号土坑全景 (西から)		2	18区 105号土坑セクション (西から)
	9	18区 36号土坑 (北から)		3	18区 106号土坑全景 (東から)
	10	18区 37号土坑全景 (北から)		4	18区 107号土坑全景 (西から)
	11	18区 38号土坑全景 (東から)		5	18区 108号土坑全景 (西から)
	12	18区 39号土坑全景 (南東から)		6	18区 109号土坑全景 (西から)
	13	18区 39号土坑 壁面の石組 (南西から)		7	18区 110号土坑全景 (南から)
	14	18区 40号土坑全景 (北から)		8	18区 111号土坑全景 (北から)
	15	18区 42号土坑全景 (南から)		9	18区 113号土坑全景 (南から)
P L 5	1	18区 44号土坑全景 (北から)		10	18区 114号土坑全景 (東から)
	2	18区 45号土坑全景 (北西から)		11	18区 115号土坑全景 (南東から)
	3	18区 46・47号土坑全景 (北西から)		12	18区 116号土坑全景 (東から)
	4	18区 48号土坑全景 (西から)		13	18区 117号土坑全景 (北から)
	5	18区 49・50号土坑全景 (北東から)		14	18区 118号土坑全景 (北から)
	6	18区 54号土坑全景 (北から)		15	18区 119号土坑 全景 (北から)
	7	18区 55号土坑全景 (北東から)	P L 9	1	18区 120号土坑全景 (北から)
	8	18区 57号土坑全景 (西から)		2	18区 121・122・123号土坑全景 (北から)
	9	18区 59号土坑全景 (南西から)		3	18区 124号土坑セクション (南から)
	10	18区 60号土坑全景 (北西から)		4	18区 125号土坑セクション (南から)
	11	18区 61号土坑全景 (西から)		5	18区 126号土坑全景 (南から)
	12	18区 62号土坑全景 (北から)		6	18区 127号土坑全景 (北から)
	13	18区 63号土坑全景 (北から)		7	18区 128号土坑全景 (北から)
	14	18区 64号土坑全景 (北西から)		8	18区 129号土坑全景 (東から)
	15	18区 65号土坑全景 (北から)		9	18区 130号土坑全景 (南から)
P L 6	1	18区 66号土坑遺物出土状況 (西から)		10	18区 131号土坑セクション (南から)
	2	18区 66号土坑全景 (西から)		11	18区 132号土坑全景 (北から)
	3	18区 67号土坑全景 (北東から)		12	18区 133号土坑全景 (北から)

	13	18区 134号土坑セクション (南から)		15	18区 228号土坑全景 (西から)
	14	18区 137号土坑全景 (北から)	P.L.14	1	18区 229号土坑全景 (南から)
	15	18区 138・139号土坑セクション (南から)		2	18区 230号土坑全景 (東から)
P.L.10	1	18区 140号土坑全景 (南から)		3	18区 231号土坑全景 (南から)
	2	18区 142号土坑全景 (西から)		4	18区 232号土坑全景 (北から)
	3	18区 143号土坑全景 (北から)		5	18区 233号土坑全景 (南から)
	4	18区 144号土坑全景 (西から)		6	18区 234号土坑全景 (北から)
	5	18区 145号土坑全景 (南から)		7	18区 235・236号土坑全景 (南西から)
	6	18区 146号土坑セクション (東から)		8	18区 237号土坑全景 (南から)
	7	18区 148号土坑全景 (北から)		9	18区 238号土坑全景 (西から)
	8	18区 149号土坑全景 (南から)		10	18区 239号土坑全景 (南から)
	9	18区 150号土坑全景 (北から)		11	18区 240・241・242号土坑全景 (西から)
	10	18区 151号土坑セクション (西から)		12	18区 243号土坑全景 (南西から)
	11	18区 153号土坑セクション (西から)		13	18区 244号土坑全景 (南から)
	12	18区 154号土坑全景 (東から)		14	18区 245号土坑全景 (南から)
	13	18区 155号土坑全景 (西から)		15	18区 246号土坑全景 (南から)
	14	18区 158号土坑全景 (南から)	P.L.15	1	18区 247号土坑全景 (南から)
	15	18区 159号土坑全景 (東から)		2	18区 248号土坑全景 (南から)
P.L.11	1	18区 160号土坑全景 (北から)		3	18区 249号土坑全景 (東から)
	2	18区 161号土坑全景 (西から)		4	18区 250~256号土坑全景 (南から)
	3	18区 162号土坑全景 (南から)		5	18区 254号土坑全景 (南から)
	4	18区 164号土坑全景 (北から)		6	18区 257号土坑全景 (南から)
	5	18区 166号土坑全景 (南から)		7	18区 258・266号土坑全景 (南から)
	6	18区 167号土坑全景 (北から)		8	18区 260号土坑全景 (南から)
	7	18区 169号土坑全景 (南から)		9	18区 261号土坑全景 (南から)
	8	18区 170号土坑全景 (北から)		10	18区 262号土坑全景 (北から)
	9	18区 171号土坑全景 (南から)		11	18区 263号土坑全景 (南から)
	10	18区 172号土坑全景 (北から)		12	18区 264号土坑全景 (北から)
	11	18区 173・185・186号土坑全景 (南西から)		13	18区 265号土坑全景 (南西から)
	12	18区 174号土坑全景 (南から)		14	18区 268号土坑全景 (南から)
	13	18区 175号土坑全景 (南から)		15	18区 269号土坑全景 (南から)
	14	18区 176号土坑全景 (南から)	P.L.16	1	18区 270号土坑全景 (東から)
	15	18区 177号土坑全景 (南から)		2	18区 271号土坑全景 (西から)
P.L.12	1	18区 178・179号土坑全景 (南東から)		3	18区 272号土坑全景 (東から)
	2	18区 180号土坑全景 (南から)		4	18区 273号土坑全景 (北から)
	3	18区 181号土坑全景 (南から)		5	18区 275号土坑全景 (西から)
	4	18区 182号土坑全景 (南から)		6	18区 276号土坑全景 (北から)
	5	18区 183号土坑全景 (南から)		7	18区 277号土坑全景 (南東から)
	6	18区 184号土坑全景 (南から)		8	18区 277号土坑遺物出土状況 (南東から)
	7	18区 187号土坑全景 (南から)		9	18区 279号土坑全景 (東から)
	8	18区 193号土坑全景 (西から)		10	18区 279号土坑遺物出土状況 (東から)
	9	18区 198・199号土坑全景 (南から)		11	18区 280・283号土坑全景 (南から)
	10	18区 200・201号土坑全景 (西から)		12	18区 282号土坑全景 (南から)
	11	18区 202号土坑全景 (東から)		13	18区 285・287号土坑全景 (北東から)
	12	18区 203号土坑全景 (東から)		14	18区 289号土坑全景 (東から)
	13	18区 208号土坑全景 (西から)		15	18区 290号土坑全景 (北から)
	14	18区 211号土坑全景 (東から)	P.L.17	1	18区 291号土坑全景 (北から)
	15	18区 212号土坑全景 (東から)		2	18・19区 中伊以降土坑群 (西から)
P.L.13	1	18区 213号土坑全景 (南から)		3	19区 1号土坑全景 (南東から)
	2	18区 214号土坑全景 (南から)		4	19区 2号土坑全景 (南東から)
	3	18区 215号土坑全景 (西から)		5	19区 9・10号土坑全景 (北から)
	4	18区 216号土坑全景 (南から)		6	19区 17号土坑全景 (南から)
	5	18区 217号土坑全景 (南から)		7	19区 19号土坑全景 (西から)
	6	18区 218号土坑全景 (西から)		8	19区 23号土坑全景 (北東から)
	7	18区 219号土坑全景 (西から)		9	19区 25号土坑遺物出土状況 (北東から)
	8	18区 220号土坑全景 (東から)		10	19区 25号土坑全景 (北から)
	9	18区 221号土坑全景 (南から)		11	19区 26号土坑全景 (北から)
	10	18区 222号土坑全景 (西から)		12	19区 27号土坑遺物出土状況 (北西から)
	11	18区 223号土坑全景 (西から)		13	19区 27号土坑全景 (南東から)
	12	18区 224号土坑全景 (西から)		14	19区 28号土坑全景 (北西から)
	13	18区 226号土坑全景 (西から)		15	19区 29号土坑全景 (南東から)
	14	18区 227号土坑全景 (西から)	P.L.18	1	19区 30号土坑全景 (北東から)

	2	19K 31号土坑全景 (北から)	4	19K 148号土坑全景 (南から)
	3	19K 32号土坑全景 (東から)	5	19K 149号土坑全景 (南から)
	4	19K 35号土坑全景 (北西から)	6	19K 150号土坑全景 (西から)
	5	19K 36号土坑全景 (北東から)	7	19K 151号土坑全景 (西から)
	6	19K 37号土坑全景 (北から)	8	19K 152号土坑全景 (南から)
	7	19K 38号土坑全景 (北から)	9	19K 155号土坑全景 (北から)
	8	19K 39号土坑全景 (北から)	10	19K 156号土坑全景 (南から)
	9	19K 43号土坑全景 (東から)	11	19K 156号土坑遺物出土状況 (東から)
	10	19K 47・48号土坑全景 (北から)	12	19K 156号土坑遺物出土状況 (北から)
	11	19K 51号土坑全景 (北から)	13	19K 157号土坑全景 (北東から)
	12	19K 52号土坑全景 (北から)	14	19K 162号土坑全景 (東から)
	13	19K 53号土坑全景 (北から)	15	19K 163号土坑全景 (南から)
	14	19K 54号土坑全景 (北から)	P L.23	1 19K 165号土坑全景 (南から)
	15	19K 55号土坑全景 (西から)	2	19K 167号土坑全景 (南から)
P L.19	1	19K 56・57号土坑全景 (北から)	3	19K 168号土坑全景 (南から)
	2	19K 58号土坑全景 (北から)	4	19K 170号土坑全景 (南から)
	3	19K 59号土坑全景 (北から)	5	19K 173号土坑全景 (北から)
	4	19K 61号土坑全景 (南から)	6	19K 175号土坑全景 (東から)
	5	19K 62号土坑全景 (南から)	7	19K 176号土坑全景 (北から)
	6	19K 63・64・68号土坑全景 (北から)	8	19K 177号土坑遺物確認状況 (南から)
	7	19K 66号土坑全景 (南から)	9	19K 177号土坑遺物出土状況 (南から)
	8	19K 67号土坑全景 (南から)	10	19K 177号土坑全景 (東から)
	9	19K 70号土坑全景 (北東から)	11	19K 178号土坑全景 (南から)
	10	19K 73号土坑全景 (北から)	12	19K 179号土坑全景 (南から)
	11	19K 74号土坑全景 (南から)	13	19K 180号土坑全景 (東から)
	12	19K 75号土坑全景 (北から)	14	19K 184号土坑全景 (南から)
	13	19K 77・79号土坑セクション (西から)	15	19K 185号土坑全景 (西から)
	14	19K 82号土坑全景 (北から)	P L.24	1 19K 186号土坑全景 (南から)
	15	19K 84号土坑全景 (東から)	2	19K 190号土坑全景 (南から)
P L.20	1	19K 86・140号土坑全景 (南から)	3	19K 191号土坑全景 (南から)
	2	19K 87号土坑全景 (西から)	4	19K 192号土坑全景 (南から)
	3	19K 89号土坑全景 (北から)	5	19K 194号土坑全景 (南から)
	4	19K 90号土坑全景 (北から)	6	19K 196~198号土坑全景 (南から)
	5	19K 92・93号土坑全景 (西から)	7	19K 200・201号土坑全景 (南から)
	6	19K 94号土坑全景 (西から)	8	19K 205号土坑全景 (南から)
	7	19K 97号土坑全景 (東から)	9	19K 212号土坑全景 (南から)
	8	19K 99・100号土坑遺物確認状況 (北から)	10	19K 213号土坑全景 (南から)
	9	19K 99・100号土坑全景 (東から)	11	19K 214号土坑全景 (南から)
	10	19K 103号土坑全景 (北から)	12	19K 218号土坑全景 (南から)
	11	19K 105号土坑全景 (北から)	13	19K 219号土坑全景 (南から)
	12	19K 106号土坑全景 (北から)	14	19K 220~227号土坑全景 (北西から)
	13	19K 107号土坑全景 (西から)	15	19K 229号土坑全景 (南から)
	14	19K 110号土坑全景 (西から)	P L.25	1 19K 230号土坑全景 (東から)
	15	19K 111号土坑全景 (南東から)	2	19K 234号土坑全景 (南から)
P L.21	1	19K 112号土坑全景 (北から)	3	19K 237号土坑全景 (南から)
	2	19K 113号土坑全景 (南から)	4	19K 238号土坑全景 (西から)
	3	19K 115号土坑全景 (南から)	5	19K 239号土坑全景 (西から)
	4	19K 120号土坑全景 (南西から)	6	19K 240号土坑全景 (南から)
	5	19K 122号土坑全景 (北から)	7	19K 242号土坑全景 (南から)
	6	19K 123号土坑全景 (東から)	8	19K 247号土坑全景 (南から)
	7	19K 125・130号土坑全景 (西から)	9	19K 248号土坑全景 (南から)
	8	19K 126号土坑全景 (北から)	10	19K 249号土坑全景 (南から)
	9	19K 127号土坑全景 (西から)	11	19K 250号土坑全景 (南から)
	10	19K 129号土坑全景 (西から)	12	19K 251号土坑全景 (南から)
	11	19K 131・139号土坑全景 (西から)	13	19K 252号土坑全景 (南から)
	12	19K 135~138号土坑全景 (西から)	14	19K 253号土坑全景 (南から)
	13	19K 141号土坑全景 (北から)	15	19K 255号土坑全景 (南から)
	14	19K 143号土坑全景 (南東から)	P L.26	1 19K 260号土坑全景 (南から)
	15	19K 144号土坑全景 (南東から)	2	19K 261号土坑全景 (南から)
P L.22	1	19K 145号土坑全景 (南東から)	3	19K 264号土坑全景 (南から)
	2	19K 146号土坑全景 (北西から)	4	19K 265号土坑全景 (東から)
	3	19K 147号土坑全景 (西から)	5	19K 267号土坑全景 (東から)

	6	19K 268号土坑セクション (東から)		8	20K 34号土坑全景 (北から)
	7	19K 270号土坑全景 (南東から)		9	20K 35号土坑全景 (南から)
	8	19K 271号土坑全景 (北東から)		10	20K 36号土坑全景 (西から)
	9	19K 272号土坑全景 (北から)		11	20K 37号土坑全景 (東から)
	10	19K 273号土坑全景 (北から)		12	20K 39号土坑全景 (南東から)
	11	19K 275号土坑全景 (南から)		13	20K 40号土坑全景 (東から)
	12	19K 276号土坑全景 (南から)		14	20K 43号土坑全景 (東から)
	13	19K 277号土坑セクション (南から)		15	20K 44号土坑全景 (西から)
	14	19K 277号土坑全景 (南から)	P L31	1	20K 45号土坑全景 (西から)
	15	19K 279号土坑全景 (南から)		2	20K 46号土坑掘出土状況 (西から)
P L27	1	19K 283号土坑全景 (南東から)		3	20K 46号土坑全景 (北から)
	2	19K 284号土坑全景 (南から)		4	20K 47号土坑遺物出土状況 (北から)
	3	19K 285号土坑全景 (南から)		5	20K 47号土坑全景 (北から)
	4	19K 287号土坑全景 (北から)		6	20K 49・54号土坑全景 (東から)
	5	19K 288号土坑全景 (西から)		7	20K 53号土坑全景 (北西から)
	6	19K 289号土坑遺物出土状況 (東から)		8	20K 57号土坑全景 (北から)
	7	19K 289号土坑全景 (南から)		9	20K 60号土坑全景 (北西から)
	8	19K 290号土坑全景 (北から)		10	20K 60号土坑全景 (西から)
	9	19K 291号土坑全景 (南から)		11	20K 77・78号土坑全景 (南から)
	10	19K 292号土坑全景 (北から)		12	20K 80・105号土坑全景 (南から)
	11	19K 294号土坑全景 (北から)		13	20K 84号土坑全景 (南から)
	12	19K 295号土坑全景 (南から)		14	20K 86号土坑全景 (南から)
	13	19号 296号土坑全景 (北から)		15	20K 86号土坑全景 (南西から)
	14	19K 321号土坑全景 (東から)	P L32	1	20K 85号土坑全景 (南から)
	15	19K 322号土坑全景 (北から)		2	20K 88号土坑全景 (南から)
P L28	1	19K 324号土坑全景 (北から)		3	20K 89号土坑全景 (東から)
	2	19K 329号土坑全景 (北から)		4	20K 94号土坑全景 (東から)
	3	19K 331号土坑全景 (北から)		5	20K 96号土坑全景 (南から)
	4	19K 332号土坑全景 (北から)		6	20K 98・99号土坑全景 (南から)
	5	19K 340号土坑全景 (東から)		7	20K 100号土坑全景 (南西から)
	6	19K 341号土坑全景 (北から)		8	20K 101号土坑全景 (北東から)
	7	19K 344号土坑全景 (東から)		9	20K 101号土坑遺物出土状況 (北東から)
	8	19K 346号土坑全景 (東から)		10	20K 103号土坑全景 (北から)
	9	19K 347号土坑全景 (北から)		11	20K 104号土坑全景 (東から)
	10	19K 348号土坑全景 (北から)		12	20K 114号土坑全景 (北から)
	11	19K 349号土坑全景 (北から)		13	20K 121号土坑全景 (北から)
	12	20K 1号土坑全景 (南から)		14	20K 129・130・134・135号土坑全景 (北から)
	13	20K 2号土坑全景 (東から)		15	20K 131号土坑全景 (北から)
	14	20K 3号土坑セクション (東から)	P L33	1	20K 141号土坑全景 (南から)
	15	20K 5号土坑全景 (東から)		2	20K 156号土坑全景 (北から)
P L29	1	20K 6号土坑全景 (北から)		3	20K 164号土坑全景 (南から)
	2	20K 8号土坑全景 (北から)		4	20K 178号土坑全景 (東から)
	3	20K 10号土坑全景 (北西から)		5	20K 179号土坑全景 (南西から)
	4	20K 13号土坑全景 (西から)		6	20K 181号土坑全景 (西から)
	5	20K 13号土坑遺物出土状況 (北から)		7	20K 182号土坑全景 (南から)
	6	20K 15号土坑全景 (西から)		8	20K 184号土坑全景 (東から)
	7	20K 16号土坑全景 (北から)		9	20K 185号土坑全景 (南から)
	8	20K 17号土坑全景 (北から)		10	20K 186号土坑全景 (南から)
	9	20K 19号土坑全景 (西から)		11	20K 188号土坑全景 (南から)
	10	20K 20号土坑全景 (西から)		12	20K 189号土坑全景 (北から)
	11	20K 21号土坑全景 (南から)		13	20K 190号土坑全景 (南から)
	12	20K 22号土坑全景 (東から)		14	20K 193号土坑全景 (北から)
	13	20K 26号土坑全景 (北西から)		15	20K 195・196号土坑全景 (西から)
	14	20K 28号土坑碑出土状況 (南東から)	P L34	1	20K 197号土坑全景 (北から)
	15	20K 28号土坑全景 (南東から)		2	20K 201号土坑全景 (北から)
P L30	1	20K 27号土坑全景 (南から)		3	20K 223号土坑全景 (南から)
	2	20K 29号土坑遺物出土状況 (西から)		4	20K 230号土坑全景 (西から)
	3	20K 29号土坑全景 (西から)		5	20K 233号土坑遺物出土状況 (東から)
	4	20K 30号土坑全景 (東から)		6	20K 235号土坑全景 (南から)
	5	20K 31号土坑全景 (北から)		7	20K 281号土坑遺物出土状況 (東から)
	6	20K 32号土坑全景 (東から)		8	20K 295号土坑全景 (西から)
	7	20K 33号土坑全景 (西から)		9	20K 297号土坑遺物出土状況 (北から)

	10	20K 297号土坑全景 (東から)		12	20K 497号土坑全景 (北から)
	11	20K 299号土坑全景 (南から)		13	20K 499号土坑遺物出土状況 (北西から)
	12	20K 301号土坑全景 (南西から)		14	20K 499号土坑全景 (東から)
	13	20K 302号土坑全景 (東から)		15	20K 500号土坑全景 (東から)
	14	20K 308号土坑遺物出土状況 (西から)		1	20K 501号土坑全景 (北東から)
	15	20K 313号土坑全景 (北から)	P L39	2	20K 502号土坑全景 (北から)
P L35	1	20K 326号土坑全景 (東から)		3	20K 505・506・507号土坑全景 (東から)
	2	20K 327号土坑全景 (北西から)		4	20K 508号土坑全景 (北から)
	3	20K 331号土坑全景 (南西から)		5	20K 510・511・512号土坑全景 (西から)
	4	20K 332号土坑全景 (北西から)		6	20K 513号土坑全景 (西から)
	5	20K 338号土坑全景 (北から)		7	20K 515号土坑全景 (北から)
	6	20K 340号土坑遺物出土状況 (西から)		8	20K 516号土坑全景 (西から)
	7	20K 340号土坑全景 (北から)		9	20K 517号土坑全景 (南から)
	8	20K 341号土坑全景 (北から)		10	20K 518号土坑全景 (北から)
	9	20K 342号土坑全景 (南西から)		11	20K 519号土坑全景 (南西から)
	10	20K 343号土坑全景 (東から)		12	20K 520号土坑全景 (西から)
	11	20K 347号土坑全景 (北から)		13	20K 521号土坑遺物出土状況 (南から)
	12	20K 353号土坑全景 (東から)		14	20K 521号土坑全景 (南から)
	13	20K 356号土坑全景 (北から)		15	20K 522号土坑全景 (北から)
	14	20K 357号土坑全景 (西から)			
	15	20K 359号土坑全景 (南から)	P L40	1	20K 523号土坑遺物出土状況 (南から)
P L36	1	20K 362号土坑全景 (西から)		2	20K 524号土坑全景 (北から)
	2	20K 363号土坑全景 (東から)		3	20K 525号土坑全景 (北東から)
	3	20K 365号土坑全景 (北東から)		4	20K 527号土坑全景 (南から)
	4	20K 367号土坑全景 (北から)		5	20K 528号土坑全景 (南から)
	5	20K 368号土坑全景 (東から)		6	20K 529号土坑全景 (西から)
	6	20K 372号土坑全景 (東から)		7	20K 531号土坑全景 (南から)
	7	20K 374号土坑全景 (北から)		8	20K 533号土坑全景 (東から)
	8	20K 378号土坑全景 (北から)		9	20K 535号土坑全景 (南から)
	9	20K 379号土坑全景 (東から)		10	20K 536号土坑全景 (東から)
	10	20K 381号土坑全景 (西から)		11	20K 539号土坑全景 (北から)
	11	20K 382・383号土坑全景 (北から)		12	20K 540号土坑全景 (東から)
	12	20K 387号土坑全景 (北から)		13	20K 541号土坑全景 (北から)
	13	20K 393号土坑全景 (東から)		14	20K 542号土坑全景 (南から)
	14	20K 400号土坑遺物出土状況 (東から)		15	20K 543号土坑全景 (西から)
	15	20K 401号土坑全景 (北から)	P L41	1	20K 546号土坑全景 (北東から)
P L37	1	20K 406号土坑全景 (東から)		2	20K 547号土坑全景 (南から)
	2	20K 420号土坑全景 (南東から)		3	20K 548号土坑全景 (西から)
	3	20K 422号土坑全景 (北西から)		4	20K 549号土坑全景 (南から)
	4	20K 423号土坑全景 (南西から)		5	20K 550号土坑全景 (北から)
	5	20K 434号土坑全景 (西から)		6	20K 551号土坑全景 (北から)
	6	20K 439号土坑全景 (北から)		7	20K 552号土坑全景 (北から)
	7	20K 446号土坑全景 (北から)		8	20K 553号土坑全景 (東から)
	8	20K 445~450号土坑全景 (東から)		9	20K 554号土坑全景 (北から)
	9	20K 447号土坑遺物出土状況 (東から)		10	20K 555号土坑全景 (北から)
	10	20K 448号土坑全景 (南から)		11	20K 555号土坑全景 (南から)
	11	20K 448号土坑遺物出土状況 (東から)		12	20K 557号土坑全景 (北から)
	12	20K 457・458号土坑セクション (北西から)		13	20K 559号土坑全景 (北から)
	13	20K 459号土坑全景 (南西から)		14	20K 560号土坑全景 (東から)
	14	20K 461号土坑全景 (北東から)		15	20K 561号土坑全景 (東から)
	15	20K 462・463号土坑全景 (北東から)	P L42	1	20K 562号土坑全景 (北から)
P L38	1	20K 464号土坑全景 (西から)		2	20K 564号土坑全景 (北から)
	2	20K 471号土坑全景 (北から)		3	20K 565号土坑全景 (東から)
	3	20K 472号土坑全景 (南から)		4	20K 567号土坑全景 (南から)
	4	20K 476号土坑全景 (東から)		5	20K 568号土坑全景 (東から)
	5	20K 477号土坑全景 (南から)		6	20K 581号土坑全景 (北から)
	6	20K 481・482号土坑全景 (東から)		7	20K 583号土坑全景 (北から)
	7	20K 483号土坑全景 (北東から)		8	20K 584号土坑全景 (北から)
	8	20K 484号土坑全景 (東から)		9	20K 585号土坑全景 (北から)
	9	20K 486号土坑全景 (北から)		10	20K 586号土坑全景 (北から)
	10	20K 489号土坑全景 (北から)		11	20K 587号土坑全景 (北から)
	11	20K 494号土坑全景 (北から)		12	20K 588号土坑全景 (東から)
				13	20K 589号土坑全景 (西から)

	14	20K 591・592号土壌全景 (東から)	P L 47	1	28K 12号土壌全景 (西から)
	15	20K 595号土壌全景 (北から)		2	28K 13号土壌遺物出土状況 (南から)
P L 43	1	20K 597号土壌全景 (北から)		3	28K 13号土壌全景 (南西から)
	2	20K 598号土壌全景 (北から)		4	28K 14号土壌セクション (南から)
	3	20K 599号土壌全景 (北から)		5	28K 15号土壌遺物出土状況 (東から)
	4	20K 600号土壌全景 (北から)		6	28K 15号土壌全景 (南から)
	5	20K 601号土壌全景 (北から)		7	29K 1号土壌遺物出土状況 (南から)
	6	20K 602号土壌全景 (北から)		8	29K 2号土壌全景 (南から)
	7	20K 603号土壌全景 (北から)		9	29K 3号土壌遺物出土状況 (北東から)
	8	20K 604号土壌全景 (東から)		10	29K 3号土壌全景 (南東から)
	9	20K 605号土壌全景 (東から)		11	29K 4号土壌全景 (南から)
	10	20K 606号土壌全景 (西から)		12	29K 5号土壌遺物出土状況 (東から)
	11	20K 607・639号土壌全景 (北から)		13	29K 5号土壌全景 (南から)
	12	20K 608号土壌全景 (北から)		14	29K 6号土壌遺物出土状況 (南東から)
	13	20K 609号土壌全景 (東から)		15	29K 6号土壌全景 (東から)
	14	20K 610号土壌全景 (西から)	P L 48	1	29K 8号土壌全景 (北から)
	15	20K 611号土壌全景 (北から)		2	29K 10号土壌全景 (北から)
P L 44	1	20K 612号土壌全景 (北から)		3	29K 12号土壌全景 (北から)
	2	20K 613号土壌全景 (北から)		4	29K 14号土壌全景 (北から)
	3	20K 614号土壌全景 (北から)		5	29K 15号土壌全景 (北から)
	4	20K 615号土壌全景 (南から)		6	29K 18号土壌セクション (東から)
	5	20K 618・619号土壌全景 (東から)		7	29K 22号土壌全景 (北から)
	6	20K 620号土壌全景 (西から)		8	29K 25号土壌全景 (南から)
	7	20K 621号土壌全景 (北から)		9	29K 30号土壌全景 (南から)
	8	20K 622・628号土壌全景 (東から)		10	29K 33号土壌骨出土状況 (南東から)
	9	20K 623号土壌全景 (東から)		11	29K 33号土壌全景 (東から)
	10	20K 624~626・631号土壌全景 (北から)		12	29K 34号土壌全景 (西から)
	11	20K 627・637号土壌全景 (東から)		13	29K 35号土壌全景 (南東から)
	12	20K 629号土壌全景 (西から)		14	29K 36号土壌遺物出土状況 (北から)
	13	20K 630号土壌全景 (北から)		15	29K 36号土壌全景 (北から)
	14	20K 632号土壌全景 (北から)	P L 49	1	29K 38号土壌全景 (南から)
	15	20K 638~640号土壌全景 (南から)		2	30K 1号土壌セクション (南東から)
P L 45	1	20K 641号土壌全景 (北から)		3	30K 2号土壌セクション (南から)
	2	20K 642号土壌全景 (北から)		4	30K 3号土壌全景 (南から)
	3	20K 643号土壌全景 (東から)		5	30K 4号土壌全景 (西から)
	4	20K 644号土壌全景 (北から)		6	30K 5号土壌遺物出土状況 (東から)
	5	20K 645号土壌全景 (西から)		7	30K 5号土壌全景 (東から)
	6	20K 646号土壌全景 (北から)		8	30K 6号土壌全景 (南から)
	7	20K 647号土壌全景 (南から)		9	30K 7号土壌全景 (南から)
	8	20K 648号土壌全景 (南から)		10	30K 8号土壌骨出土状況 (東から)
	9	20K 649号土壌遺物出土状況 (西から)		11	30K 8号土壌全景 (東から)
	10	20K 649号土壌全景 (北から)		12	30K 10号土壌全景 (南から)
	11	20K 650号土壌全景 (東から)		13	30K 11号土壌全景 (南から)
	12	20K 651号土壌全景 (北から)		14	30K 9・14号土壌全景 (東から)
	13	20K 652号土壌全景 (西から)		15	30K 13・16号土壌全景 (東から)
	14	20K 653号土壌全景 (北から)	P L 50	1	30K 17号土壌全景 (南から)
	15	20K 655号土壌全景 (西から)		2	30K 19号土壌全景 (東から)
P L 46	1	20K 656号土壌全景 (南から)		3	30K 20号土壌全景 (東から)
	2	20K 657号土壌全景 (南から)		4	30K 21号土壌全景 (南から)
	3	20K 658号土壌全景 (南から)		5	30K 22号土壌全景 (東から)
	4	20K 661号土壌全景 (南から)		6	30K 23号土壌全景 (東から)
	5	20K 662号土壌全景 (南から)		7	30K 24号土壌全景 (南から)
	6	20K 663・664号土壌全景 (東から)		8	30K 25号土壌全景 (南西から)
	7	28K 3号土壌全景 (東から)		9	30K 26号土壌全景 (南から)
	8	28K 4号土壌全景 (西から)		10	30K 27号土壌全景 (東から)
	9	28K 5号土壌全景 (北から)		11	30K 28・29号土壌全景 (南東から)
	10	28K 6号土壌全景 (東から)		12	30K 30号土壌全景 (東から)
	11	28K 7号土壌全景 (南西から)		13	30K 31号土壌全景 (南から)
	12	28K 8号土壌全景 (東から)		14	30K 32号土壌セクション (東から)
	13	28K 9号土壌全景 (東から)		15	30K 33号土壌遺物出土状況 (西から)
	14	28K 10号土壌遺物出土状況 (北から)	P L 51	18K 1・2・3・12・13号土壌出土遺物	
	15	28K 11号土壌全景 (南東から)	P L 52	18K 14~17・57・60・61・64~66・69号土壌出土遺物	

P.L.53	18区 71・72・74・75・82・95・97・98・115・124・154・183・212~215号土坑出土遺物
P.L.54	18区 228・258・259・264・266・276・277・279・280・285・290・292号土坑出土遺物
P.L.55	19区 1・2・4・6~10・23・26号土坑出土遺物
P.L.56	19区 25・27・28号土坑出土遺物
P.L.57	19区 29~38 (1) 号土坑出土遺物
P.L.58	19区 38 (2)・43・45・47・48・57・59・67・76・82号土坑出土遺物
P.L.59	19区 98~100・103 (1) 号土坑出土遺物
P.L.60	19区 103(2)~107・120・141・143・144・146 (1)号土坑出土遺物
P.L.61	19区 146 (2)・147・155・159・160・162・167・169・173・175・177・180・242号土坑出土遺物
P.L.62	19区 277・279・284・285・287・288号土坑出土遺物
P.L.63	19区 289~291・292・294・295・321・340・341号土坑出土遺物
P.L.64	20区 13・18・21・22・29・30 (1) 号土坑出土遺物
P.L.65	20区 30 (2)・32・39・42・44・45・49・53・58 (1)号土坑出土遺物
P.L.66	20区 58 (2)・73・74・78・79・81・85・86・91・94・101・132・133・136号土坑出土遺物
P.L.67	20区 139・164~166・169・170・173・180・197・220~223・227・233 (1) 号土坑出土遺物
P.L.68	20区 233 (2)・235・238・281・287・295 (1) 号土坑出土遺物
P.L.69	20区 295 (2)~297 (1) 号土坑出土遺物
P.L.70	20区 297 (2) 号土坑出土遺物
P.L.71	20区 298・299・323・326・327号土坑出土遺物

P.L.72	20区 328・329・331・332 (1) 号土坑出土遺物
P.L.73	20区 332 (2)・335・337~340 (1) 号土坑出土遺物
P.L.74	20区 340 (2)・342・346~348・350・354・355~358・359 (1) 号土坑出土遺物
P.L.75	20区 359 (2)・361・365・368・374・381~383号土坑出土遺物
P.L.76	20区 393・400・413・417・422・425・447・448・450・453 (1) 号土坑出土遺物
P.L.77	20区 453 (2)・456~460・464・470 (1) 号土坑出土遺物
P.L.78	20区 470 (2)~472・476・486・487・493・495号土坑出土遺物
P.L.79	20区 496・499・505 (1) 号土坑出土遺物
P.L.80	20区 505 (2)・510・517~521 (1) 号土坑出土遺物
P.L.81	20区 521 (2)・523・524・525・529 (1) 号土坑出土遺物
P.L.82	20区 529 (2)・531・534~536・539 (1) 号土坑出土遺物
P.L.83	20区 539 (2)・541・544・546~548・550・551 (1)号土坑出土遺物
P.L.84	20区 551 (2)・555・560・572・581・606・643・646・661号土坑出土遺物
P.L.85	28区 2~5・10~15号土坑出土遺物
P.L.86	29区 1・3~6・10・11 (1) 号土坑出土遺物
P.L.87	29区 11 (2)・12・14・15・19・25・30・33 (1) 号土坑出土遺物
P.L.88	29区 33 (2)・34・36~38号土坑出土遺物
P.L.89	30区 1~3・5・8・13・15・18号土坑出土遺物
P.L.90	30区 19~24・28・30・32・33号土坑出土遺物

表目次

表1 周辺道跡一覽表

表2 横壁中村道跡遺構数集計表 (平成8~16年度)

表3 横壁中村道跡 時期別土坑総数一覽表

表4 縄文時代前期~中期 土坑一覽表

表5 縄文時代後期 土坑一覽表

表6 弥生~平安時代 土坑一覽表

表7 中世以降 土坑一覽表

表8 横壁中村道跡 土坑一覽表

表9 横壁中村道跡 土坑出土縄文土器総量一覽表

表10 横壁中村道跡 土坑出土石器総量一覽表

表11 墓坑の可能性のある土坑一覽表

表12 罅穴の可能性のある土坑一覽表

表13 罅穴遺構の可能性のある土坑一覽表

第1章 調査の方法と経過

第1節 調査に至る経緯

ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査は、建設省関東地方建設局（当時。現在は国土交通省関東地方建設局）と群馬県教育委員会、長野原町教育委員会、吾妻町教育委員会（当時。現在は東吾妻町）がその実施に関する協議を重ね、建設省関東地方建設局長と群馬県教育委員会教育長が、平成6年3月18日に「ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財の実施に関する協定書」を締結し、ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査事業の実施計画が決定されたことによって開始されることとなった。実施計画書に示された調査組織などの役割は、調査実施機関は群馬県教育委員会、調査機関は財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団である。

この協定をふまえて、平成6年4月1日に関東地方建設局長と群馬県教育委員会教育長により発掘調査受諾契約を、同日に群馬県教育委員会教育長と財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団理事長により発掘調査委託契約を締結し、ハッ場ダム進入路関連遺跡を調査箇所とするハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査事業が開始された。平成6年度から実施されている調査は、工事用進入路に関するものが主体となっている。これは、ハッ場ダム建設工事の大規模な工事を円滑に進めるため、機材や重機を搬入・搬出する進入路や仮設道路の整備が先行される状況にあったためである。

平成6年度に締結された協定によると、調査対象遺跡は48遺跡であり、そのうち本遺跡の位置する長野原町横壁地区の遺跡は7遺跡であった。横壁地区でも工事用進入路を原因とする調査が先行され、平成6年度には協定対象遺跡である横壁勝沼遺跡の調査が実施された。

本遺跡も平成6年度に締結された協定での対象遺跡であり、平成6・7年度に行われた横壁勝沼遺跡の調査が終了した後、平成8年度から調査が行われ

ることになった。工事用進入路部分の調査は平成11年度に終了し、平成12年度からは横壁地区護岸工事部分の調査に着手した。詳しくは次節「調査の経過」にゆずる。

なお、関東地方建設局長と群馬県教育委員会教育長と財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団理事長は、平成11年4月1日に「ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財調査の実施に関する協定の一部を変更する協定書」を締結し、平成11年4月以降は調査実施機関を財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団に変更し、現在の調査体制に至っている。

また、協定書の対象遺跡で、横壁地区に位置する7遺跡のうち上野IV遺跡と観音堂遺跡は、長野原町教育委員会との協議の結果、本遺跡に統合されることになった。

第2節 調査の経過

横壁中村遺跡の調査は平成8年度より行われた。平成8年度から11年度までは工事用進入路部分、平成12年度からは横壁地区護岸工事部分を中心とした調査であるが、これらの工事は一体のもので、調査は継続して行われてきた。各年度ごとの調査範囲は、図示した通りであるが、年度をまたいで調査された範囲もあるので、図示した範囲は調査の終了した年度を表している。各年度ごとの調査経過を調査日誌を元に抜粋する。

平成8年度 調査事務所の設置、調査区への進入路等の造成工事などを行ったため、本調査は7月1日開始となった。本年度は担当者は3名による1班での調査であり、27地区18・28区を中心とする調査を実施した。進入路が狭く重機を導入できず、人力による掘削を強いられ調査は困難であった。11月23日に現地説明会を開催し、見学者は157名であった。平成9年度 前年度の継続である18・28区の調査とともに、その西側にあたる19・20・29・30区の表土掘削を実施し、調査に着手した。担当者は4名の配置であったが、7月から9月まで1名は久々戸遺跡の調査にまわっている。調査面積は約5,000m

である。11月3・4日に当事業団主催の平成9年度出土文化財巡回展示会が八ッ場地区で実施され、遺物・パネルを出版した。

平成10年度 平成8・9年度の継続調査である。担当者は年度当初4名の配置であったが、うち1名は林地地区及び西久保1遺跡の調査を担当することになったため、実質3名の1班体制による調査となった。本年度の調査面積は約6,200㎡であった。

平成11年度 前年度までの継続調査と20・30区で調査区を拡張した。担当者は5名、2班の体制であったが、うち2名が長野原地区の調査を担当することになったため、10月末までは3名、1班での調査となった。4月29日に前年度に検出された大型敷石住居、環状柱穴などを現地説明会で公開し、153名の見学者を集めた。さらに本年度は調査区西側の28地区11区でも調査を行ったが、試掘の結果、遺構は確認できなかった。

また、平成11年8月13日からの豪雨により横壁地区が被災したため、8月22日まで調査を休止した。本年度で工事用進入路部分の調査はすべて終了した。調査面積は6,200㎡である。

平成12年度 工事用進入路部分の調査が終了したため、この南側の代替地護岸工事部分の調査を担当者7名による2班体制で開始する予定であったが、1班は林地地区の調査に対応することとなり、残る1班も、西久保1遺跡との掛け持ちとなったため、調査対象面積は当初予定よりも大幅に減少した。本年度の調査は20区の調査が中心となり、一部18区の試掘調査を行った。また、調査区南側にあるゲートボール場の東側にパンザマスト（気象用観測マスト）が設置されるにあたって42㎡を併せて調査し、縄文時代後期の住居、中世の土坑を検出している。調査面積1,800㎡であった。

平成13年度 発掘作業員の雇用システムが変更になり、調査開始が6月4日となった。本年度の調査対象地は遺跡中央を流れる山根沢の両側にあり、18・19・20区にあたる。工事が予定されている山根沢の西側は、工事行程にあわせて調査が終了した地区

を順次、工事側に引き渡しながら進められた。11月に国土交通省より希少猛禽類保護のため対策を講じてほしいとの要請があり、12月1日から調査体制を縮小したため調査の一部は次年度に継続となり、調査面積は当初の6,200㎡から5,200㎡となった。

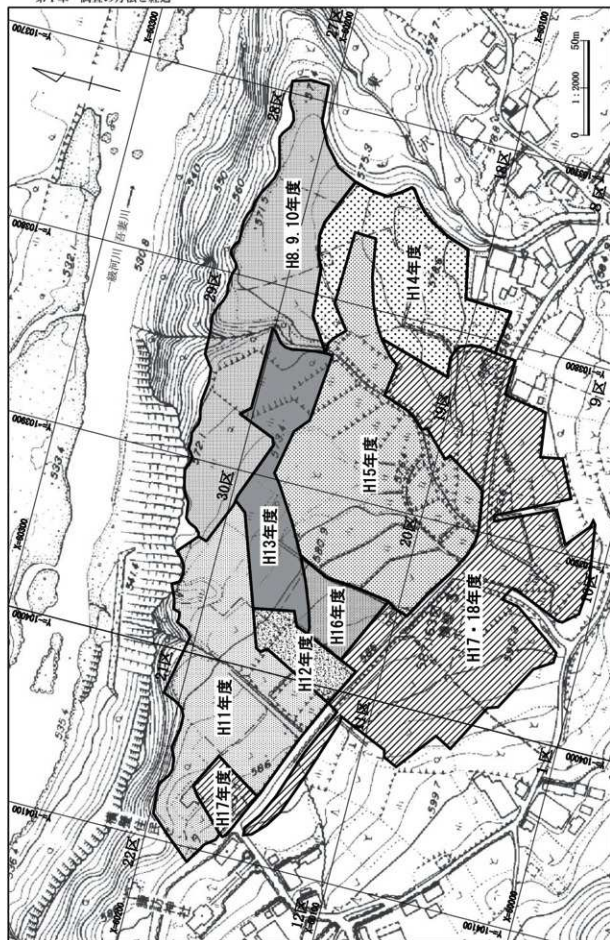
平成14年度 本年度より当事業団八ッ場ダム調査事務所が開所し、八ッ場地区の調査を管轄することになった。担当者は7名の2班体制での調査となり、前年度からの継続である18区を中心に調査を行った。本年度は6月から8月にかけて担当者2名が西ノ上遺跡へ、10月からは担当者4名が上郷原遺跡へ異動している。また、前年度と同様に11月下旬から希少猛禽類保護のため調査体制を縮小しての調査となった。調査面積は5,400㎡であった。

平成15年度 前年度の継続調査の18区と9・10・19・20区の調査を行った。担当者は当初6名の配置であったが、4月から6月は担当者2名が久々戸遺跡の調査を行い、7月から1名が整理事業への異動となった。また11月からは1名が増員となった。調査は前年度からの継続であり、18区の埋没河道の調査から開始し、その後19・20区の調査を行った。本年度は平成12・13年度の調査区まで終了する予定であったが、用地買収が遅れ、一部次年度に継続となった。本年度の調査面積は約8,000㎡であった。

平成16年度 前年度に調査未了となった20区の調査を行った。担当者2名による1班体制である。本年度で代替地護岸工事部分の調査終了の予定であったが、調査区南側の道路沿いの一部が用地買収と墓地移転の遅れにより、調査が未了となり、次年度以降に継続となった。本年度の調査面積は約1,400㎡であった。

平成17年度 国道145号線部分の調査を、担当者5名による2班体制で行った。調査区は9・10区である。調査面積は約14,000㎡であった。

平成18年度 10・20区の平成17年度調査で経塚が検出された地点を中心に、4月1日から4月13日まで担当者3名による短期間の調査を実施した。調査面積は188㎡である。



第1図 年度別調査区全体図

第3節 調査の方法

(1) 調査の手順

調査は初めはバックフォーによる表土掘削を行い、順次作業員による遺構確認、遺構調査へと進んでいった。遺跡の現況は畑、水田、道路であった。

出土遺物は遺構から出土したものは、その遺構番号を付し、さらに図面上に出土位置を記録したものは個別番号を付し、標高を測定して取り上げた。遺構外から出土した遺物については、後述するグリッド単位で取り上げた。さらに出土位置を記録したものは遺構出土のものと同様に個別番号を付し取り上げた。遺構測量は作業員によるものと測量会社に委託して測量したものがあつた。縮尺については、住居・土坑・配石などは1/20、竈・埋裏・埋設土器などは1/10、そのほかの遺構も1/20を原則としたが、溝・列石など規模の大きい遺構については1/40、全体図は1/100、1/200で作成した。また、列石の一部においては、ハルーン撮影による空中写真測量も委託して実施した。

遺構の個別写真は、主に35mmモノクローム及びびりパーサル、6×7判モノクロームで撮影し、一部6×7判りパーサルも状況に応じて使用している。

(2) 遺跡の名称

本遺跡は、吾妻郡長野原町大字横壁字観音堂に位置する。発掘調査時の遺跡名称は、財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団で行っている遺跡命名の慣例に従うと大字名+小字名となり、「横壁観音堂遺跡」となるべきであるが、国土地理院1/25,000地形図「長野原」によると遺跡地には「中村」という小字名が記されているため、平成8年度の発掘調査開始時に「横壁中村遺跡」と命名した。しかし、この「中村」という小字名は行政的には用いられておらず、正確には前述の通り「観音堂」である。また、「長野原町の遺跡—町内遺跡詳細分布調査報告書—」（長野原町教育委員会 1990）によると本遺跡は「観音堂遺跡」「上野IV遺跡」の範囲に入っている。さらに群馬県遺跡台帳には「横壁中村遺跡」が記さ

れているが記述によるとこれは本遺跡の南西にあたり、位置がやや異なる。このように、本遺跡の遺跡名に関しては若干混乱があるが、長野原町教育委員会との協議により、「横壁中村遺跡」が本遺跡の正式名称として決定されている。

(3) 調査区の設定

調査区の設定については、1994（平成6）年度から始まったハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財の発掘調査においては、「ハッ場ダム関係埋蔵文化財発掘調査方法」に基づき実施されてきた。この方法については、「長野原一本松遺跡(1)」（群県文 2002）に詳しいので、詳細はそちらを参照していただきたい。ここでは概略を記す。

調査区については、ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財調査対象地内を国家座標（2002年4月改正以前の日本測地系）を使用し、吾妻郡吾妻町（現東吾妻町）大柏木の東部付近を基点（ $X=58000.00$ 、 $Y=-97000.00$ ）とした。そして、まずこの基点から1km四方の地区（大グリッド）を西に10区画、北に6区画の60地区を設定した。次に各地区を100m四方の区（中グリッド）に区分し、南東隅から西に1～10区、次の列を11～20区のように100区に区画した。さらに各区を4m四方のグリッドに細分した。グリッドは、南東を基点に西へA～Y、北へ1～25までの番号を付し、組み合わせでグリッド名としている（例：20区A-1）。

本遺跡の調査区は、地区では「27地区」を中心とし、一部「28地区」にかかり、「区」では27地区は「9・10・17・18・19・20・28・29・30区」、28地区は「1・11区」に相当している。遺構名称は、区ごとに連続する番号を付し、区をまたぐ遺構の場合は遺構の主体と考えられる区の番号を付けている。

第2章 遺跡の環境

八ッ場地区の遺跡の立地する環境については、既刊の「長野原一本松遺跡(1)」(群理文 2002)および「八ッ場ダム発掘調査集成(1)」(群理文 2003)に詳述されているので、そちらを参照していただきたい。ここでは、横壁中村遺跡の立地する地理的環境および歴史的環境について概観するにとどめる。

第1節 地理的環境

横壁中村遺跡の位置する長野原町は群馬県北西部に位置し、草津町、嬭恋村、六合村、東吾妻町と接するとともに、長野県とも県境をなしている。

この地域の地質形成に大きな影響を与えたものには吾妻川と浅間山がある。吾妻川は長野県境の鳥井峠付近に源を發し、東流して渋川市で利根川と合流する全長76.2kmの一般河川である。本遺跡はこの合流点から約43km遡った地点であり、また、本遺跡から約6km下流には「関東の耶馬溪」の異名をとる国指定名勝である吾妻渓谷がある。浅間山は町域の南西部、長野県境に位置し、黒斑・仏岩・前掛山・釜山の4つの火山体で構成される標高2,568mの成層火山である。

本遺跡の立地する長野原地域の段丘面は、この吾妻川と浅間山の活動の影響を多分に受けて形成されている。本地域の段丘面は最上位、上位、中位、下位の4段丘面に区分されるが(長野原町 1993)、このうちの最上位段丘と上位段丘の2面は約21,000年前の黒斑火山の噴火に伴い発生し、当時の吾妻川河床を数10m以上の厚さで埋めつくした応桑泥流堆積物がその基盤となっている。最上位段丘は吾妻川からの比高が約80~90mであり、泥流流下後にほとんど浸食されずに段丘面となったもの、上位段丘は比高が約60~65mであり泥流堆積物を浸食し形成されている。これら2面の上には、約11,000年前に噴出した浅間-草津黄色軽石(As-YPK)を含む関東ローム層が堆積する。中位段丘は比高30m前後で、本遺跡のある横壁地区などこの地域に最も広く

分布する。低位段丘は比高約10~15mである。

横壁中村遺跡は、この長野原町の北東に位置し、先述のように吾妻川右岸の中位段丘上に立地する。標高は約570mで、調査区北を流れる吾妻川とは比高差40mほどの急峻な段丘崖により隔てられている。また南側には山地が迫り、西は深沢、東は東沢という2本の沢によって深く区画され、調査区のほぼ中央にも山根沢という小沢が北流している。遺跡のある中位段丘面上は、これらの沢からもたらされた堆積物や土砂崩れなどによる崖堆積物が、吾妻川により形成された段丘礫層上を覆い、吾妻川に向かい緩く傾斜している。調査区内の比高差は約15mである。調査区内には、この崖堆積物の夥しい数の礫が存在し、調査を困難なものとした一因でもあった。中位段丘については、離水時期は明らかでないが、本遺跡の調査では段丘礫層上に関東ローム層及びAs-YPKの堆積が認められないことから、それ以降の離水と考えられる。

浅間山の活動では、本遺跡の中心となる縄文時代中期から後期にかけては大きな影響はないと考えられるが、その後も活動は続き、遺跡内にその痕跡をとどめている。平安時代の住居の埋土の中には、浅間山起源と思われる火山灰の堆積が認められるものも存在し、また江戸時代の1783(天明三)年には、噴火とともに泥流を発生させ、流域に甚大な被害を及ぼしている。本遺跡においても、この天明泥流により埋没した烟跡が検出されている。

また、本遺跡の景観を語る上で欠かせないのが丸岩の存在である。調査区の南南西約1.5kmに位置する標高1,124mをはかる岩峰で、100万年ほど前に活動していた菅峰火山の溶岩に由来すると考えられている。南側を除いた3方が100mにも達する垂直の崖に囲まれ、本遺跡から望むと巨大な門柱状にも見える特徴的な山容を呈している。この崖面には、柱状節理による割れ目が顕著に現れており、山の形状とあわせ見た独特の景観は、この遺跡に暮らした人々がランドマークとして仰ぎ見たであろうことを推測するにたる奇峰と言える。

第2節 歴史的環境

横壁中村遺跡のある長野原町は明治22年の町村制実施の際に、川原畑、川原湯、横壁、林、長野原、大津、羽根尾、古森、与喜屋、応桑の旧十ヶ村を合併して成立した。町内での遺跡の調査は、昭和29年に行われた東場木遺跡の調査を嚆矢とし、昭和38・47・48年には群馬県による分布調査が行われ、昭和53年には石畑1岩陰遺跡が発掘調査された。

昭和62年からは八ッ場ダム建設に先行して、町教委による埋蔵文化財詳細分布調査が実施され、183箇所の遺跡地が確認された。(その後の調査で、平成17年3月現在では214遺跡に増加している。)これ以降、町教委による発掘調査が行われている。さらに平成6年からは八ッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査事業が当事業団によって進められている。これらの調査をもとに横壁中村遺跡の歴史的環境を概観してみる。

旧石器時代 長野原町内では、これまでの調査において旧石器時代の遺跡は確認されていない。吾妻川流域は前述したように応桑泥流や浅間一草津黄色軽石(As-YPK)によって厚く覆われており、この下位を調査することは、掘削方法や安全上の問題などから難しいのが現状である。ただし、柳沢城跡(14)から遺構外ながら細石器文化に伴うと考えられる珪質頁岩の削器が1点出土しており、より山間部の遺跡などでこれらの堆積物の下位の調査が実施されれば、当該期の遺跡が確認される可能性は否定できない。

縄文時代 長野原町による埋蔵文化財詳細分布調査によれば現在までに214箇所の遺跡地が確認されており、このうち約半数の105遺跡で縄文時代の遺構、遺物の存在が確認されている。

まず、草創期の遺跡としては石畑1岩陰遺跡(2)があげられる。奥行4m、幅40mの大規模な岩陰遺跡であり、草創期から前期、そして晩期にわたる遺物と獣骨が出土している。旧石器時代の遺跡は確認されていないが、縄文時代草創期には長野原町域に

人間が生活していたことを証明する遺跡である。早期では、檢木II遺跡(27)で多くの埴土系土器、表裏縄文土器、スタンプ形石器とともに、竪穴住居が31軒検出されている。この住居の中には石囲いを持つものがあるとともに、重複関係を示すものもあることから、同時期の集落における定住性について新たな視点を与えるものと思われる。また、立馬I遺跡(17)でも埴土系土器の住居と田戸下層式期の住居が検出されている。この立馬I遺跡では、早期から晩期までのほぼすべての時期の遺物が出土している。山間の狭隘な谷に位置するこの遺跡からこのように長い時間にわたって遺物が出土していることは、この地域の縄文時代の環境を復元する上で興味深い事実である。さらに同時期の遺物は幸神遺跡(28)、長野原一本松遺跡(29)、坪井遺跡(35)でも出土が確認されている。

前期の遺跡は、坪井遺跡で花積下層式期の住居と土坑が検出されているほか、長野県域を主体とする塚田式、北陸地方の極楽寺式と関連すると思われる遺物が出土している。また暮坪遺跡(38)では二ツ木式期の住居が検出されている。さらに長畝II遺跡(41)では黒浜式期の住居が検出されている。本遺跡でも関山式、あるいは黒浜式期と思われる遺物が出土しているが、量は少なく、遺構も確認されていない。前期後半では、檢木II遺跡で諸磯式期の住居が、川原湯勝沼遺跡(10)で同時期の土坑が検出されており、本遺跡でも同時期の土坑が確認されている。

中期になると遺跡数、遺構量ともに大幅に増加する。本遺跡では勝坂式期の住居から中期末まで200軒以上の住居が確認されている。長野原一本松遺跡でも本遺跡と同様に大集落が形成されている。ただその始まりは本遺跡より若干時期が下り、中期後半の加曾利E式期になってからと思われる。この時期の特徴としては他地域との密接な交流がうかがえる点である。本遺跡の出土遺物でも、関東系の土器とともに中部高地系、特に長野県東部との強い関連がうかがえる土器が多く、さらに新潟県方面から持ち

込まれたと思われる土器も少なくない。これは長野原一本松遺跡でも新潟県方面から伝播したと思われる大木系の土器が出土していることや、坪井遺跡でも新潟県域で主体的な「斬倉類型」などの資料が出土していることから確認できよう。

後期になると長野原一本松遺跡の集落はやや縮小の傾向にあるが、本遺跡は加曾利B式期まで継続する。この時期の住居では、竪形敷石住居の検出例が多く、本遺跡や長野原一本松遺跡のほか、林中原I遺跡(20)、上原IV遺跡(21)、向原遺跡(32)、櫛II遺跡(37)、滝原III遺跡(44)、古屋敷遺跡(45)、上郷岡原遺跡(48)などで確認されている。

晩期になると遺跡数は減少する傾向にあり、前述した石垣I岩陰遺跡以外ではほとんど確認されていなかったが、最近の調査により検出例が増加している。川原湯勝沼遺跡では水II式土器による再葬墓と思われる土坑が検出され、久々戸遺跡(31)では水式土器の鉢形土器、立馬I遺跡でも長野県北部を主体とする女鳥羽川式土器の浅鉢が出土している。本遺跡でも平成15年度の調査で晩期終末から弥生時代初頭と思われる埋設土器、土坑が確認された。検出できた遺構数は少ないが、土器片を中心とする遺物量は多く、県内でも有数のものと考えられる。

弥生時代 長野原町域では、この時期の遺跡は極めて希薄である。遺構では、本遺跡で甕形土器を埋設した前期の再葬墓の可能性のある土坑が検出されているほか、立馬I遺跡で前期から中期の住居と中期の甕棺墓が検出されている程度である。また、櫛木III遺跡(25)、坪井遺跡、外輪原I遺跡(42)などで前期から中期の遺物、二社平遺跡(4)で後期の遺物が出土している。

古墳時代 1938(昭和13)年に編纂された『上毛古墳総覧』によれば、長野原町には大津の鉄塚と与喜屋の五輪塚の2基の古墳が存在するとされている。しかし、現在までに発掘調査によって確認されたものは一つもなく、現時点では東吾妻町の岩島地区が古墳の西限である。集落としては、林宮原遺跡(22)で1軒、下原遺跡(23)で1軒の住居が確認

されているが、いずれも小規模なものである。

奈良・平安時代 奈良時代の遺跡は極めて希薄で、分布調査では僅かに羽根尾II遺跡(40)で確認されただけである。これに対して平安時代の遺跡は多く、97遺跡が確認されている。主な遺跡としては横壁中村遺跡、花畑遺跡(18)、林宮原II遺跡、櫛木II遺跡、長野原一本松遺跡、向原遺跡、坪井遺跡などが挙げられる。各遺跡での住居の検出数は数軒と少ないが、櫛木II遺跡では、9世紀後半から10世紀前半にかけての堅穴住居が約30軒とまとまって検出されており、「三家」や「長」と書かれた墨書土器の存在とともに注目される。この地域の平安時代の集落は、櫛木II遺跡にみられるように9世紀後半に出現し10世紀前半に消滅するものがほとんどであり、特徴的である。特徴的な遺物としては、町立中央小学校の敷地から出土した瓦塔がある。塔の最上層にあたる屋根部がほぼ完成形で残っているもので、現在は同小学校に保管されている。

中世 この時期の資料は柳沢城跡、丸岩城跡(15)、長野原城跡(33)、羽根尾城跡(39)、などの城館跡が中心であったが、近年の発掘調査により遺跡が増えつつある。西久保I遺跡(13)、立馬I遺跡、下原遺跡、二反沢遺跡(24)、櫛木II遺跡、長野原一本松遺跡などで遺構が確認されている。下原遺跡では畑跡や建物跡、二反沢遺跡では区画跡のほか、羽口や鉄滓など製鉄関連遺跡も検出されている。本遺跡においても、石垣を伴う館跡が検出されており、柳沢城跡との関連で注目される。また平成12年度には踏査により金花山岩跡(9)が新たに見つかった。

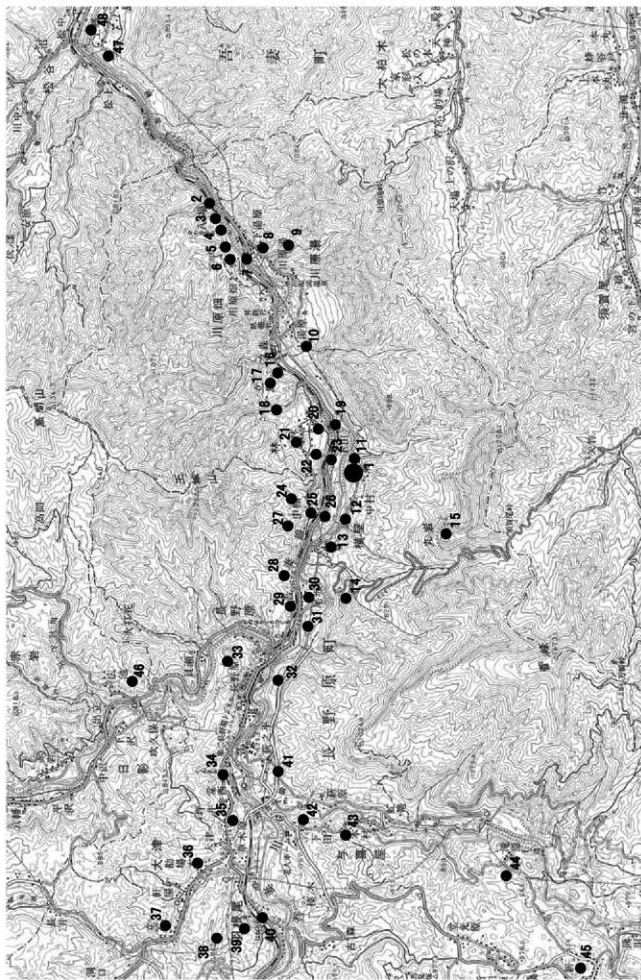
近世 近世の遺跡の大部分は1783(天明三)年の浅間山の噴火に伴い発生した泥流堆積物により埋没したものである。主な遺跡としては、東宮遺跡(7)、西ノ上遺跡(8)、川原湯勝沼遺跡、下田遺跡(19)、中欄II遺跡(26)、尾坂遺跡(30)、久々戸遺跡(31)、小林家屋敷跡(34)などが挙げられる。多くは畑を中心とする生産遺跡であるが、東宮遺跡、尾坂遺跡、下田遺跡、小林家屋敷跡などでは民家跡も検出され

ている。特に小林家屋敷跡は、農業・酒造業を営みこの地域の分限者と呼ばれた小林家の屋敷の一部が検出されたものであり、文献との照合もなされ重要な発見である。本遺跡からは墓跡や泥流堆積物により埋没した畑跡が検出されている。また平成17年度調査では経塚を検出し、多数の一字一石経が出土している。

泥流下から発見される遺跡は、旧地表面がそのまま保存されているものが多く、集落や生産域の構成要素及びその関連性を具体的に読み取ることが可能である。泥流の発生した日時が明らかであるため、遺物の時期をほぼ限定することも可能であり、また、通常では残らない建築部材や漆器などの植物遺存体の検出例も多い。今後水没地の調査が進展するにつれ、泥流に埋没した遺跡の調査はさらに増えることが予想され、近世農村史研究に多大な寄与をもたらすものと考えられる。

参考文献（番号は表1の文献欄に対応）

1. 六合村 1973『六合村誌』
2. 群理文 1998『長野原久々戸遺跡』第240集
3. 群理文 2002『長野原一本松遺跡（1）』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第1集
4. 群理文 2003『ハッ場ダム発掘調査集成（1）』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第2集
5. 群理文 2003『久々戸遺跡・中横日遺跡・下原遺跡・横聖中村遺跡』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第3集
6. 群理文 2004『久々戸遺跡（2）・中横日遺跡（2）・西ノ上遺跡・上郷A遺跡』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第4集
7. 群理文 2005『横聖中村遺跡（2）』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第5集
8. 群理文 2005『川原高輪沼遺跡』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第6集
9. 群理文 2006『横聖中村遺跡（3）』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第7集
10. 群理文 2006『立馬日遺跡』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第8集
11. 群理文 2006『上郷B遺跡 廣石A遺跡 二反沢遺跡』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第9集
12. 群理文 2006『横聖中村遺跡（4）』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第10集
13. 群理文 2006『立馬日遺跡』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第11集
14. 群理文 2007『下原遺跡II』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第12集
15. 群理文 2007『三平1・日遺跡』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第13集
16. 群理文 2007『横聖中村遺跡（5）』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第14集
17. 群理文 2007『長野原一本松遺跡（2）』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第15集
18. 群理文 2007『上郷河原遺跡（1）』ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第16集
19. 群理文 1998『年報17』
20. 群理文 2001『年報20』
21. 群理文 2002『年報21』
22. 群理文 2003『年報22』
23. 群理文 2005『年報23』
24. 群理文 2007『年報26』
25. 群馬県史編纂委員会 1988『群馬県史 資料編』I
26. 堀野新一 1972『群馬県吉妻郡長野原町 町域木道跡調査（概報）』
27. 富田孝彦 2000『外輪原遺跡の発生中間土器』『群馬考古学手帳』10
28. 長野原町 1976『長野原町誌』上巻
29. 長野原町 1993『長野原町の自然』
30. 長野原町教育委員会・高崎鉄道管理局 1979『石塚遺跡略報』
31. 長野原町教育委員会 1990『長野原町の遺跡—町内遺跡詳細分布調査報告書—』
32. 長野原町教育委員会 1990『横日遺跡』
33. 長野原町教育委員会 1992『長谷日遺跡・坪井遺跡』
34. 長野原町教育委員会 1996『向原遺跡』
35. 長野原町教育委員会 1997『滝原遺跡』
36. 長野原町教育委員会 2000『坪井遺跡II』
37. 長野原町教育委員会 2001『碓坪遺跡』
38. 長野原町教育委員会 2004『町内遺跡IV』
39. 長野原町教育委員会 2004『林宮原遺跡II』
40. 長野原町教育委員会 2005『小林家屋敷跡』



第2図 遷跡位置及び周辺遷跡図 (国土地理院1/50,000地形図「草津」使用)

表1 周辺遺跡一覧表

番号	遺跡名	所在地	遺跡の主な内容	文献
1	横壁中村	長野原町横壁	本遺跡。	5、7他
2	石畑1岩陰	長野原町川原畑	縣教委昭和53年度調査。縄文早期から晩期の遺物と櫛骨が出土。	30
3	石畑	長野原町川原畑	事業団平成8・9・10年度調査。縄文前期包含層、弥生中期土坑、近世燵。	4
4	二杜平	長野原町川原畑	事業団平成8・10年度試掘。弥生後期土器片、近世燵。	4
5	三平1・II	長野原町川原畑	事業団平成16年度調査。縄文前期住居、中世建物、陥し穴多数。	15
6	上ノ平1	長野原町川原畑	事業団平成18・19年度調査。縄文中期中葉から後期住居、平安住居、陥し穴多数。	24
7	東宮	長野原町川原畑	事業団平成7・9・19年度調査。近世民家、燵。	4
8	西ノ上	長野原町川原畑	事業団平成14年度調査。近世燵。	6
9	金花山岩跡	長野原町川原畑	町教委・事業団により平成12年度に踏査・確認。中世城跡。	
10	川原湯跡沼	長野原町川原畑	事業団平成9・16年度調査。縄文前期後半の土坑、晩期終末期の再葬墓、近世燵。	8
11	横壁沼	長野原町横壁	事業団平成6・7年度調査。縄文中期から後期の土器。槍先形尖頭器が出土。	4
12	山根里	長野原町横壁	事業団平成10・13・18年度調査。縄文中期後半の住居、土坑。	21、24
13	西久保1	長野原町横壁	事業団平成6・10・12年度調査。縄文中期末葉の敷石住居、土坑、中期の水場遺構。	4
14	柳沢城跡	長野原町横壁	町教委平成5年度調査。中世城跡、郭、堀切、土居等検出。	28
15	丸岩城跡	長野原町横壁	中世城跡。	28
16	立馬1	長野原町林	事業団平成14年度調査。縄文時代中期初頭から後半の住居。	10
17	立馬1	長野原町林	事業団平成13・14年度調査。縄文早期初頭、晩期の住居、弥生中期の住居、豊相墓。	13
18	花畑	長野原町林	事業団平成9～12年度調査。平安住居、陥し穴多数。	4
19	下田	長野原町林	事業団平成7年度調査。近世民家、燵。	4
20	中原1	長野原町林	町教委平成15年度調査。縄文後期前半の敷石住居。	38
21	上原IV	長野原町林	事業団平成15年度調査。縄文後期前半の敷石住居、晩期後半の土器。近世水路。	23
22	林宮原	長野原町林	町教委15年度調査。古墳住居1軒。平安住居6軒。	39
23	下原	長野原町林	事業団平成12～16年度調査。古墳住居1軒。平安住居2軒。中世建物、近世燵。	5、14
24	二反沢	長野原町林	事業団平成12年度調査。中世区画、製鉄関連遺物、近世燵。	11
25	楡木里	長野原町林	事業団平成10年度調査。縄文前期、後期の包含層、弥生中期の包含層。	4
26	中櫛田	長野原町林	事業団平成11・15年度調査。近世燵、石垣、道など。	5
27	楡木1	長野原町林	事業団平成12・13年度調査。縄文早期初頭の集落。前期、中期初頭の住居。平安住居、中世建物。	20、21
28	幸神	長野原町長野原	事業団平成8・9年度調査。縄文中期中葉から後半の住居。古代の可能性ある燵。	19
29	長野原一本松	長野原町長野原	事業団平成6～19年度調査。縄文中期後半から後期初頭にかけての拠点集落。	3、17
30	尾坂	長野原町長野原	事業団平成6・7・11・18・19年度調査。近世民家、燵。	4
31	久々 ^ア	長野原町長野原	事業団平成9～15年度調査。縄文晩期土器。近世燵、道、竪立柱建物。	5、6
32	向原	長野原町長野原	町教委平成5年度調査。縄文中期から後期の住居。平安住居。	34
33	長野原城跡	長野原町長野原	中世城跡。	28
34	小林家屋敷	長野原町長野原	町教委平成14年度調査。近世礎石建物。土蔵、石垣。	40
35	坪井	長野原町大津	町教委平成3・10年度調査。縄文前期、中期住居。弥生土器。平安住居。	33、36
36	堀場木石器時代住居	長野原町大津	昭和29年調査。縄文中期後半の住居。群馬県史跡。	26
37	柳1	長野原町大津	町教委昭和63年度調査。縄文後期前半の敷石住居4軒。	32
38	森坪	長野原町羽根尾	町教委平成12年度調査。縄文前期前半の住居。	37
39	羽根尾城跡	長野原町羽根尾	中世城跡。	28
40	羽根尾II	長野原町羽根尾	奈良敷布地。	31
41	長畝口	長野原町喜屋	町教委平成12年度調査。縄文前期前半、中期後半の住居。	33
42	外輪屋1	長野原町喜屋	町教委平成7年度試掘。縄文前期後半の土器。弥生土器。	27
43	上ノ平	長野原町喜屋	縄文中期、後期の土器、石器類出土。	28
44	滝原里	長野原町苅桑	町教委平成8年度調査。縄文中期後半の住居。中期末の敷石住居。	35
45	古屋敷	長野原町苅桑	昭和34年発見。縄文後期前半の敷石住居。	28
46	広池	六合村赤谷	群馬大学昭和44年度調査。縄文中期後半の住居。	1
47	上郷A	東吾妻町三島	事業団平成15年度調査。陥し穴多数。埴型文土器出土。	6
48	上郷四原	東吾妻町三島	事業団平成14年度調査。縄文中期後半から後期前半住居。近世民家、燵。	18